

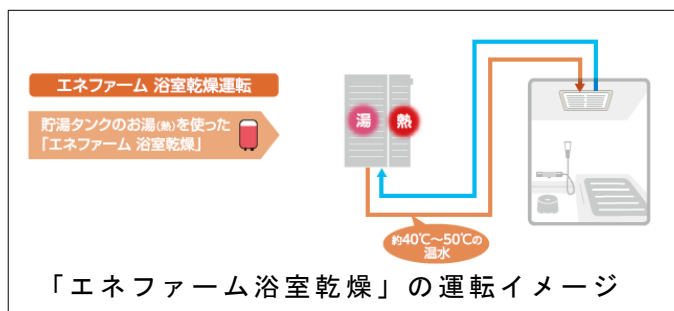
## 新型エネファーム 4月21日販売開始！ ～発電時に発生する熱の利用用途が拡大～

2023年3月16日  
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社（本社：新潟県新潟市／代表取締役社長：敦井一友）は、家庭用燃料電池「エネファーム<sup>※1</sup>」のさらなる普及拡大を目指し、パナソニック株式会社が製造する新型のエネファームの販売<sup>※2</sup>を2023年4月21日（金）より開始いたします。

エネファームは、各家庭に送られる都市ガスから取り出した水素を空気中の酸素と化学反応させて発電し、発電した電気は家庭内で利用し、その際に出る熱も給湯に利用できる環境に優しいエネルギーシステムです。

新製品は、発電時に発生する熱を従来の給湯・暖房だけでなく浴室乾燥にも利用可能となり、より多くの熱を活用できるようになりました。また、従来よりも貯湯ユニットの奥行きが50mm薄型化され、より狭い場所にも設置できるようになりました。



近年、ZEH<sup>※3</sup>をはじめとする省エネ住宅への社会的要請に加え、快適な暮らしが求められており、エネファームはそれに応えるものとなっております。

北陸ガスでは、2011年6月にエネファームの発売を開始し、2022年2月までに累計販売台数3,000台を達成し、現在（2023年1月末時点）の累計販売台数は3,372台となりました。なお、3,372台のエネファームによるCO<sub>2</sub>削減効果は年間4,186tとなり、杉の木約30万本のCO<sub>2</sub>吸収量に相当します<sup>※4※5</sup>。今後も、エネファームの普及を通じて、お客さまの快適な暮らしの実現と地球環境の保全、エネルギーセキュリティの向上に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1：エネファームは、東京ガス株式会社、大阪ガス株式会社、ENEOS株式会社の登録商標です。

※2：当社エリア内の一部の地域におきましては、エネファームを取り扱っておりません。

※3：ZEH（ゼッチ）（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支ゼロを目指した住宅」です。

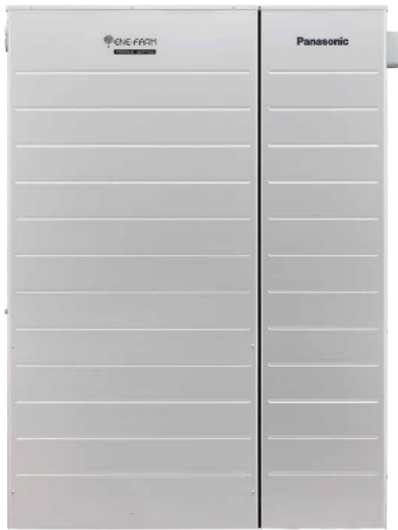
※4：杉の木のCO<sub>2</sub>吸収量原単位＝13.9kg-CO<sub>2</sub>/年・本（林業白書平成9年より50年杉 直径26cm 樹高22m）

※5：CO<sub>2</sub>削減効果は、潜熱回収型ガス給湯暖房熱源機＋火力発電による電気を使用した場合との比較



北陸ガス株式会社は、SDGsの達成に向けて積極的に取り組んでおり、SDGsの達成に関連するプレスリリースには、「SDGsの目標アイコン」を明示しております。

<製品資料>



エネファーム本体



台所リモコン



浴室リモコン

●仕様概要

メーカー		パナソニック株式会社
性能	発電出力	200～700W
	停電時出力	最大 AC 500W※ <sup>1</sup>
	熱出力	257W～1,663W(ヒーター給湯機能分を含む)
	定格発電効率	LHV 41.0% (700W 発電時)
	定格熱回収効率	LHV 57.0% (700W 発電時)
	総合効率	LHV 98.0% (700W 発電時)
	貯湯タンク容量	約 100L
	貯湯温度	約 60℃
寸法	燃料電池ユニット	高さ 1650mm×幅 400mm※ <sup>2</sup> ×奥行 350mm
	貯湯ユニット	高さ 1650mm×幅 790mm×奥行 350mm
質量	燃料電池ユニット	59kg (出荷時)
	貯湯ユニット	73kg (出荷時)
希望小売価格 (設置工事費別)		2,365,000 円 (税込) 2,150,000 円 (税抜)

※<sup>1</sup> 停電時 DC 出力ユニット接続時：最大 DC650W。

※<sup>2</sup> アンテナ部分は含みません。